

平成28年 春季号

仙台市 農業委員会だより

発行日 平成28年 5月 1日

編集と発行

仙台市農業委員会
 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
 TEL 022(214)4308(直通)



「仙台市農政に関する建議書」への回答を受けました

昨年5月に提出した「仙台市農政に関する建議書」に対し、仙台市長より回答がありました。回答の主な内容については次のとおりです。

① 東日本大震災からの復旧・復興について

ほ場整備事業の実施については、今後も迅速かつ円滑な事業推進に努めてまいります。

また、JA仙台等の関係機関と連携し、収益性の向上を目指すモデル事業を実施し、経営の多角化・安定化を目指します。

② 農業所得の向上について

恒久的な所得安定対策の構築については、必要に応じて市長会等を通じ、国に対して要望を行ってまいります。

③ 農地の利用促進について

JA仙台等の関係機関・団体と連携し、農地中間管理事業等を活用し、担い手の効率的な農地利用に向けた環境づくりに努めてまいります。

④ 農業を支える担い手の育成について

JA仙台等の関係機関・団体と連携し、制度資金や補助事業

等の活用により、青年就農者や認定農業者の育成・確保に努め、各種研修会への参加を促進し、経営力の向上を図ってまいります。

また「アグリヒロイン育成事業」の実施により、次世代を担う若手女性農業者・女性起業者の育成を推進してまいります。

農業園芸センターについては、6次産業化等を含めた「収益性の高い農業推進支援拠点」の機能と、これまでの役割を継承した「農と触れ合う交流拠点」の機能を持つ施設として、平成28年度中のリニューアルオープンに向けて、鋭意取り組んでまいります。

⑤ 西部地域の農業振興対策について

有害鳥獣対策については、被害防止の実践的活動を行う鳥獣被害対策実施隊の設置に向けた検討を進め、適正な個体数管理について、関係機関・団体と連携し、捕獲対策の強化を図ってまいります。

農業を通じた地域の活性化については、都市部との交流人口の増加や地域のブランド力向上などについても、一層の支援策を講じてまいります。

第31回通常総会を開催しました

4月15日(金)に仙台市農業委員会第31回通常総会を開催し、平成28年度業務方針等が決定しました。

1 業務方針

我が国の農業・農村は食料自給率の低迷、農業者の高齢化・担い手不足、農業所得の大幅な減少、農山村の活力の低下、さらにはTPP大筋合意の問題などもあり、厳しい状況が続いている。

国においては、農業委員会の主たる使命である「農地利用の最適化」をより良く果たせるよう、平成28年4月に改正農業委員会法が施行されたところであり、農地の確保と有効利用、遊休農地の解消、農地の利用状況調査、担い手への利用集積など、農地制度を運用する農業委員会の役割と責任はますます重要なものとなっている。

東日本大震災からの復旧・復興に向けては、行政・地域・農業関係団体連携のもとに鋭意取り組みが進められてきているが、真の農業復興を実感できるように、地域再生のために、引き続き活動していかなければならない。

このような中、我々農業委員は、



一人ひとりの農業者を応援する「農業者年金」

また、具体的な活動として、地区振興活動による認定農業者、生産組織等の担い手の掘り起こしと育成、担い手に対する農地の利用集積、遊休農地の調査と指導、解消に向けた取り組み、違反転用農地の是正指導などを実施するものである。

2 業務計画

「一般活動」

- ・ 地区振興活動の推進
- ・ 農業者年金の加入促進
- ・ 意見・要望書の提出

- ・ 農業委員及び業務推進員の研修
- ・ 震災からの復興支援活動

「農地行政活動」

- ・ 農地部会の運営
- ・ 利用権設定等促進事業、農地中間管理事業
- ・ 遊休農地の調査と指導
- ・ 農地移動適正化あつせん事業
- ・ 農地の違反転用防止対策
- ・ その他の法令業務

「農政活動及び農業振興推進活動」

- ・ 農政部会の運営
- ・ 認定農業者、女性農業者等との懇談会の開催
- ・ 担い手の育成・確保を図るための活動
- ・ 農業経営改善支援活動
- ・ 遊休農地解消活動
- ・ 農作業標準料金の策定

農業者の代表として期待される役割を十分に果たすため、業務推進員及び地域農業者と連携を図りながら、取り組み目標と具体的活動を定め、これまでの委員会活動を一層強化し、より実効性ある地域活動を積極的に推進するものである。

このため、重点取り組み目標として、第一に「地域活動の充実・強化」、第二に「担い手の育成・確保」、第三に「優良農地の確保と有効活用」を掲げ、地域農業の持続的な発展に資するよう全力で対応を行うものである。

ここが変わった 農業委員会制度(第1回)

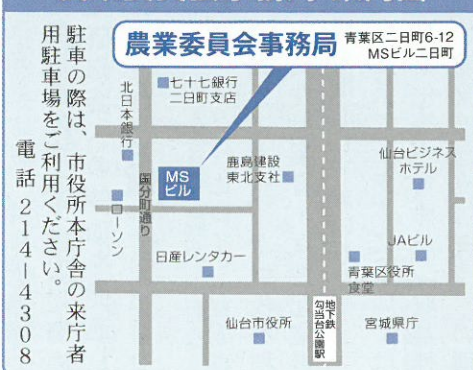
改正農業委員会法が4月から施行されました。変更になった点について、今号からシリーズでお知らせします。

◆農業委員の選出方法

農業委員の選出方法が、これまでの選挙制と市町村長の選任制(議会・農業団体推薦)の併用から、市町村議会の同意を要件とする市町村長の任命制に変更になります。

仙台市では、現在の農業委員が任期満了日(平成30年7月14日)まで在任し、次の任期の農業委員の選出から新たな制度が適用されます。

農業委員会事務局 案内図





第2回地区振興委員会を開催しました

藤澤 和明さん（仙台農業協同組合）

長い間大変お世話になりました

現在の農業対策は多岐にわたります。いまままでにない農業の施策これまでとは全く違う農業のあり方を提案していきます。



仙台農業協同組合

針生 喜初 農政部会

（平成28年3月18日付）

●農業団体の推薦による委員

新委員紹介

2月1日(月)から12日(金)にかけて、区ごとに地区振興委員会を開催しました。

平成28年4月からの農業委員会法改正を中心に情報提供を行ったあと、農業者の皆様のご意見等をお伺いしました。

皆様からは、新制度の農業委員の定数や、遊休農地等の調査の実施状況、有害鳥獣対策への要望等、さまざまなお意見をいただきましたので、今後の要望活動に反映してまいります。

農業者年金を受給している皆様へ

5月中旬に現況届の用紙が郵送されます。6月1日(水)から30日(木)までの間に、最寄りのJA仙台各支店または農業委員会に、持参または郵送で現況届の提出をお願いします。

現況届の提出がない場合は、提出されるまでの間、年金の支払いが停止する場合がありますので、ご注意ください。

農業委員会の今後の活動予定

- 7月28日(木) 女性農業者との懇談会（青葉区宮城地区）
- 10月28日(金) 農業経営改善研修会（市役所8階ホール）
- 12月上旬 複式簿記講習会

売り渡しあっせん（希望農地一覧）

農業振興地域の農用地区域内において、農地の経営規模の拡大、集団化等農用地保有の合理化を図るため行うあっせん事業です。

◆あっせん事業による農地の買い受け申し出が出来る方

- ① 認定農業者の方
- ② 仙台市内で130アール以上耕作している方

区	所在地			地目	面積 (m ²)	区	所在地			地目	面積 (m ²)	区	所在地			地目	面積 (m ²)	
	大字	小字	田				大字	小字	田				大字	小字	田			
青葉区	芋沢	田尻	田	2,745	荒井	西田	田	3,628	種次	上潮入	田	3,060	赤沼東	田	5,155			
			田	866			田	1,011			田	1,493		田	5,155			
	大新	西窪	田	422		東田	4,124	中条浦		田	3,521	道市兵衛	田	288	中野東	田	929	
			田	1,654		東田	2,291			田	288		田	241				
	岡田	新浜東通	田	3,353		境東	2,548	沢中		田	2,439	中野東	田	2,412	中野東	田	4,142	
			田	1,654		十呂盤	2,650			田	99		田	929				
	宮城野区	新浜浦通東	田	2,851		松岡	2,439	藤塚		中野東	田	4,012	中野東	田	1,450	中野東	田	786
				田		1,027	神屋敷西				1,748	田		2,062	田		245	
		新浜中通	田	2,841		屋敷北	2,570	二木		笠神	田	138	二木	田	271	二木	田	773
				田		2,821	前谷地				2,875	田		2,062	田		245	
岡田前		田	607	富岡内	4,524	柳生	田中	田	1,000	柳生	田	6,281	柳生	田	4,156			
			田	2,993	平田			6,106	田		1,533	田		1,533				
岩切		昭和西	田	2,968	川田	1,155	実沢	上木	田	1,359	実沢	田	763	実沢	田	2,746		
			田	1,695	一本杉南	4,131			田	3,804		田	707					
昭和南		田	2,062	一本杉北	14,764	五枚下り	田	2,473	上野前	田	2,013	上野前	田	2,013				
			田	1,100	南長沼			1,595		田	1,422		田	2,746				
中大	土手	田	3,050	石場前	610	久保田	田	1,031	上野前	田	707	上野前	田	2,013				
		田	3,050	大堀東	1,031			田		2,062	田		2,013					
小鶴	新境	田	1,441	今泉	2,062	鹿子穴	田	833	上野前	田	2,013	上野前	田	2,013				
			田	1,110	三本塚			833		田	833		田	2,013				
鶴ヶ谷	新金堀	田	3,050	三本塚	833	境堀	田	833	上野前	田	2,013	上野前	田	2,013				
			田	1,074	三本塚			833		田	833		田	2,013				
蒲生子	元切	田	932	三本塚	833	境堀	田	833	上野前	田	2,013	上野前	田	2,013				
			田	308	三本塚			833		田	833		田	2,013				
田子	富西	田	1,468	三本塚	833	境堀	田	833	上野前	田	2,013	上野前	田	2,013				
			田	2,062	三本塚			833		田	833		田	2,013				
若林区	沖野北	田	2,062	三本塚	833	境堀	田	833	上野前	田	2,013	上野前	田	2,013				
			田	3,998	三本塚			833		田	833		田	2,013				

※売り渡し希望価格等の詳しい情報をお知りになりたい方は、農業委員会事務局事務課農地係（電話214-4340）までお問い合わせください。 http://www.city.sendai.jp/news/2015/business/1221391_2403.html

一人ひとりの農業者を応援する「農業者年金」

あなたの出番です

青葉区郷六にお住まいの

あだち
安達 あさよ さん

にお話しを伺いました。



Q 農家のお生まれですか？

A 泉区の農家の生まれです。生家では主に稲作、麦なども作り、九人兄弟の末っ子でした。

Q 農家に嫁いだきっかけは？

A 嫁いってから40年になります。母から「農家の嫁に行けば食べ

るのには困らないから」と言われ嫁いで来ました。姉三人も皆農家に嫁いでいます。

Q 農業についてはどう思いますか？

A 春夏秋冬、四季を感じられながら仕事ができ、自分で作った新鮮な野菜を食べられるし、消費者の方にも食べていただけることがうれしく思います。今は菜の花が旬ですね。

Q あなたの楽しみは？

A かわいい孫たちと会うことです。小学2年の双子、幼稚園年中、一才、そして5月に生まれてくる孫と会えるのが楽しみです。

Q これからの夢は？

A 夫と二人でインショップを中心に野菜を出していますので、これからも健康でいる限りは、新鮮で安全な野菜を届けたいと思います。また消費者の方が求めている「もの」をもっとよく知り、それに合わせた野菜作りをしたいと思っています。

(聞き手…小野寺潔委員)

がんばってます

太白区中田町

佐藤 光ひかる さん

私が農業に携わるようになって14年がたちます。

高校、大学そして社会人と全く農業には興味がありませんでしたが、繁忙期には家の農作業は手伝っていました。

農作業の中でも無人ヘリの航空防除は、父が早くから取り組んでいたこともあり、当時中学生だった私は「カッコいい、楽しそう」と大変興味を持ちました。

その後16歳で無人ヘリの免許を取得し、学校が休みの日には率先して手伝いをして今がある出します。現在就農して今があるのは、これがきっかけだったのかもしれません。



就農当初は、蔵方として米検査を手伝いながら米の品質や等級について学び、育苗センターでは温度管理や灌水などさまざまな経験をさせていただきました。いろいろと失敗しましたが、先輩方や仲間たちに支えられ、今日があるのだと思います。

現在は、水稲や無人ヘリ防除のほかに、実践組合で大豆の生産に取り組んでいます。収量、品質ともに平均並みですが、今後の目標は等級で一等を取ることです。

近年の農業を取り巻く環境は大変厳しい状況ですが、地域の農業の担い手として一翼を担えるよう日々邁進したいと思っています。

(担当…鈴木通委員)

編集後記

田んぼに水が入り、木々の青葉がまぶしい季節となりました。

あの震災から5年が過ぎ、沿岸部のほ場も復旧から基盤整備へと進んでいます。

私たち農業委員、農家の皆さんも、無理のない作業計画のもと、病気やけがのないよう体に留意して農作業に従事しましょう。

(副編集委員長 阿部弘昭委員)